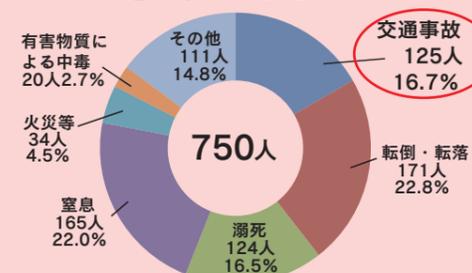


○本市の交通事故の現状

■不慮の事故による死亡状況

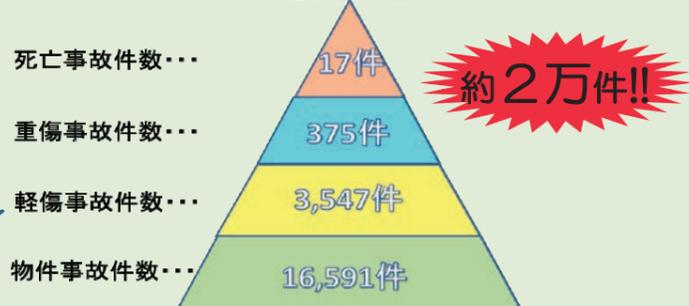


【出典】かごしま市の保健と福祉（人口動態統計）2008～2012年合計

ポイント1

不慮の事故（思いがけない事故）による死者のうち、**約2割の人が交通事故で死亡**

■交通事故発生件数

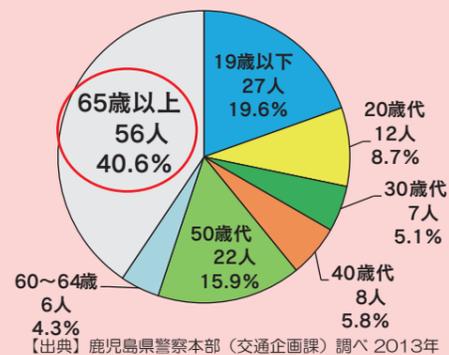


【出典】交通事故統計分析表（鹿児島県警察）2013年

ポイント2

年間2万件を超える交通事故が発生

■誤った歩行による年齢別交通事故死傷者



【出典】鹿児島県警察本部（交通企画課）調べ 2013年

ポイント3

交通ルールを守らずに交通事故に遭い、死傷したのは**高齢者が4割**と高い割合を占める



交通事故の減少を目的に『交通安全対策委員会』を設置し、**「自動車による交通事故減少」「高齢者の交通事故減少」「子どもの交通事故減少」**を目標に掲げ、取組を進めています♪

交通事故から身を守るために

○ 夜光反射材を着用しましょう

※ うす暗い早朝や夕方、夜間は夜光反射材を着用し、自分の存在を運転者にアピールしましょう

○ 横断中も車をしっかり確認しましょう

※ 道路横断は、渡りきるまで左右を確認しましょう
特に中央線を越えたあたりの左からの車が危険です。遠くに見えても車は速いです。

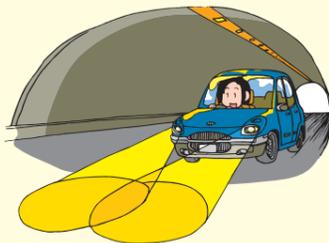


○ シートベルトを着用しましょう、させましょう

※ すべての座席のシートベルトとチャイルドシートを正しく着用し、かけがえのない命を守りましょう

○ ライトを点けて安全運転を心がけましょう

※ 早めの点灯で自車の存在を周りに知らせましょう
※ ライトは原則上向き点灯が基本です
※ トンネル内ではライトを点灯しましょう



○ ルールを守って自転車を運転しましょう

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 子どもはヘルメットを着用
- 5 安全ルールを守る

※ 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

鹿児島市 セーフコミュニティ

交通安全の取組



吉野小校区をモデル地区に決定し、**吉野校区安心安全ネットワーク会議**を中心に、地域の皆さんが主体的に取り組んでいます！

○モデル地区（吉野小校区）での取組紹介



モデル地区では、こういった取組をすすめています♪

広報啓発活動の展開（運転者向け）



取組1

交通量の多い県道で運転者に交通安全リーフレット等を配布するなど、運転ルール・マナーを啓発しています！

交通安全教室の開催（高齢者向け）



取組2

歩行者教育システムによって、正しい道路横断の仕方を学びました！
そのほか、夜光反射材の重要性などを学ぶ教室を開催しています

交通安全教室の開催（子ども向け）



取組3

正しい横断歩道の渡り方等を楽しく学びました！保護者等も一緒に参加できる体験型の教室を開催しています

交通安全マップの作成



取組4

地域住民が作成したマップから、地域の新たな課題が見えてきました!!
マップは裏面に掲載しています

○セーフコミュニティの3つの仕組み

セーフコミュニティとは

「セーフコミュニティ」は、「事故やけがは原因を調べ対策を行うことにより、予防できる」という考えのもと、みなさんの身近で起こっている事故やけがを予防する取組のことです。

これまでの地域活動や事業を生かしながら、さまざまな統計データやアンケートなどの分析結果をもとに、地域住民、団体行政が一緒になって、安心安全なまちづくりに向け、より効果的で継続的な活動を推進します。

1 みんなで取り組む



2 根拠に基づいた活動をする

例
高齢者の交通事故原因
1位 歩行者
2位 自転車乗車中
3位 自動車運転中

歩行者対象の交通安全教室の開催

3 活動の成果を測定し、評価する

例
交通安全教室参加者
○年 100人
→ △年 200人 **増加**
高齢者（歩行者）の交通事故
○年 100件
→ △年 50件 **減少**

～世界基準の安心安全都市を目指して～

みんなでつくるセーフコミュニティかごしま

鹿児島市は、WHO（世界保健機関）が推進するセーフコミュニティに取り組み、27年度の認証取得を目指します。

発行 鹿児島市交通安全対策委員会 協力 吉野校区安心安全ネットワーク会議

〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市市民局危機管理部 安心安全課（市役所東別館2階）
TEL：099-216-1209 FAX：099-226-0748 Eメール：anshin@city.kagoshima.lg.jp

吉野小校区交通安全マップ

吉野小校区は交通量が多く、道幅が狭いうえ、歩道が少ない地域です。
このマップを活用して危険な場所を把握し、交通安全に努めましょう！

川上町花棚交差点付近



交差点のほか、周辺駐車場での事故も多く、特に重傷事故が集中しています。

養護学校入口交差点付近



重傷事故は少ないですが、昼夜を問わず多くの事故が発生しています。

帯迫交差点付近



事故件数は少ないですが、見通しの悪い交差点で、事故の危険性が高いと思われます。

養護学校入口交差点～帯迫交差点



見通しのよい直線の幹線道路ですが、交通量が多く、昼夜を問わず多くの事故が発生しています。

早馬入口付近



午前中に多くの事故が発生しています。

みんな知ってる？

軽車両は軽自動車ではありません。
自転車、リヤカーなどが軽車両です。
例えば、下の標識では、「軽車両を除く」ですので、自転車等は通行できますが、軽自動車は通行できません。



時間帯歩行者専用道路の標識

働き盛りの年代に事故が多く、女性の事故が多い傾向にあります。

女性の事故が多い傾向にあります。

マップ上の図形(△○□)の見方

時間帯	△	午前	5:00～13:00
	○	午後	13:00～21:00
	□	夜中	21:00～5:00
人身事故 死傷程度	△	軽傷(全治1か月未満)	
	○	重傷(全治1か月以上)	
	□	死者(24時間以内に死亡)	
物損事故	△	—	
集計期間	人身事故(平成25年1月～平成26年3月集計) 物損事故(平成26年7月集計)		

死傷事故に係る運転者数(吉野交番管内)



物損事故に係る運転者数(吉野交番管内)

